



神明中学校 第3号 校舎改築ニュース

《校舎配置の方針が決定しました》

校舎の配置について、改築基本方針や敷地形状、学校機能を踏まえた検討を行い、①現状と同じ配置であるため、周辺住環境の変化が比較的少ないこと、②管理諸室や普通教室、地域開放部分などが適切にゾーニングされていること、③全体工事期間が比較的短いことなどから、現在とほぼ同じ校舎配置である「L型」を目指すべき案といたしました。

プールの整備については、外部施設を利用する場合、移動時間がかかることや、利用時間帯が制限されることから、時間割変更の調整が難しいことなど、長期的な実行性を総合的に考慮し、プールを整備する方針を事務局から改築検討懇談会にお伝えしました。

なお、校庭の面積の確保や地域活動、コストに関するご意見もあり、区としても課題であることから、それらを十分に踏まえ、今後検討を進めていくこととします。

既存	I型(校庭北側・体育館南東側)	L型(校庭東側・体育館南西側)
▲ 正門 ▲ 車両出入口 校舎延べ面積：約5,486㎡ ▲ 通用門 ▲ 校庭範囲 校庭有効面積：約3,050㎡	▲ 正門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置 校舎延べ面積：約7,930㎡ ▲ 開放入口想定位置 ▲ 校庭範囲 校庭有効面積：約2,580㎡	▲ 正門想定位置 ▲ 車両出入口想定位置 校舎延べ面積：約8,065㎡ ▲ 開放入口想定位置 ▲ 校庭範囲 校庭有効面積：約2,600㎡
工事期間(想定)※	・77か月	・59か月
仮設校舎利用期間	・3年5か月	・3年4か月
解体・仮設・改築に係るコスト(想定)※	・約54億円 △地下あり △既存校舎改修あり △仮設校舎あり(3F建て、約2,886㎡) △工期比較的最長	・約54億円 △地下あり ○既存校舎改修なし △仮設校舎あり(3F建て、約5,089㎡) ○工期比較的最短

※配置案の校舎延べ面積・校庭有効面積や工期期間・コストは、現段階での想定であり、今後の設計で変更になる場合がございます。

★ 神明中学校改築基本設計まとめ(案)説明会 ★

【開催日】

- ①近隣住民向け説明会
令和5年1月31日(火) 午後6時30分開始(1時間半程度)
- ②保護者向け説明会
令和5年2月2日(木) 午後6時30分開始(1時間半程度)

【場所】

神明中学校 体育館

【内容】

- (1) 基本設計まとめ(案)について
- (2) その他

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止とさせていただきます。

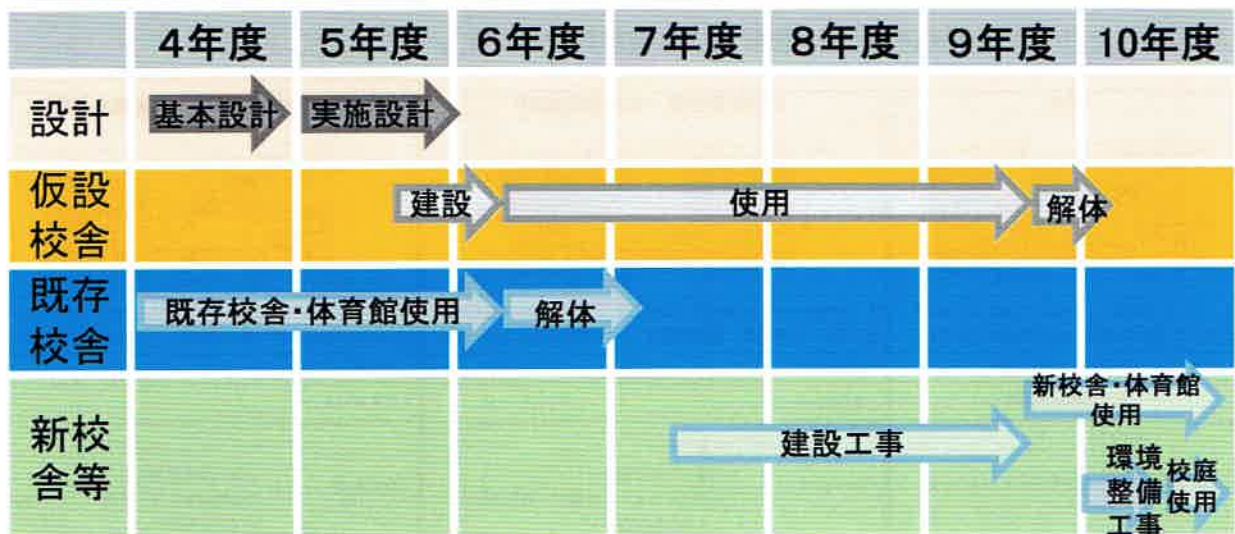
■ Q&A（工事中の教育環境について）

保護者の方々から問い合わせがございましたので、主なご質問についてお答えいたします。

- Q1** 工事をしている中で学びの環境はどうなりますか。例えば、ICT環境はどうなりますか。
- A1** 工事エリアと学校エリアを分けし、必要な箇所に防音パネルを設けるなど、可能な範囲で対応いたします。また、ICT環境については、仮設校舎にも現校舎と同程度の設備を設置する予定です。
- Q2** 改築中でも給食は通常どおり出していただきたい。
- A2** 仮設校舎に給食室を整備し、これまで通り給食を提供する計画としております。
- Q3** 運動や部活動ができるよう、運動スペースの確保をお願いしたい。
- A3** 改築工事期間中の代替の校庭については、現在、近隣の学校等に協力を依頼しているところです。教育委員会でできる限り対応し、生徒たちに支障のないように対応してまいります。詳細が決まりましたら、改めてご報告いたします。

整備スケジュール(予定)

※ 今後のスケジュールは変わる可能性があります。



* 校舎改築検討懇談会は、どなたでも傍聴できます。詳しくは、下記担当までお問合せください。懇談会の資料や会議録等は、杉並区教育委員会ホームページに掲載しています。また、ご意見・ご質問も下記担当までお問い合わせください。

(杉並区教育委員会ホームページ▶学校の改築・改修、新しい学校づくり▶神明中学校の改築 <https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouiku/1026695/shinmei/index.html>)

・・・神明中学校校舎改築ニュース第3号・・・
 令和5年（2023年）1月発行
 〒166-8570 東京都杉並区阿佐谷南一丁目15番1号
 杉並区教育委員会事務局 学校整備課 教育施設計画係
 TEL03-3312-2111（内線1697）FAX03-5307-0693
 E-mail : gakko-seibi@city.suginami.lg.jp

